

R 5 年度合同防災訓練の考察

アンケート（住民・部会メンバー）に基づく

1. 意見他のまとめ

- ①避難訓練への参加人数が少ない。3%程度（≒596人/2万人）
- ②避難所に行って話を聞くだけでは、時間をかける割りに物足りない。
⇒ 時間の許す限り避難所でもっといろいろなことをやりたい。
- ③訓練内容としては、実技訓練、防災知識の習得など、自分の身に着くことをやりたい。
⇒ 訓練は自治会個別で、近い場所でじっくり行いたい。
- ④訓練スタッフにとっては、避難所での避難者受け入れ訓練は必要。
- ⑤マンションの住民は合同訓練に参加できない。

2. 今後の方針（理想的な姿）

①合同訓練の目的（合同で行うべき訓練とは？）

- ・避難所など共通の場所を会場にする場合
- ・市・消防など限られた人数の協力を求める場合

- ・合同訓練は連休をはずす
- ・合同訓練は避難訓練と会場での訓練の2部構成とする？
- ・安否確認、実技訓練等は自治会個別で行う？

②今後の避難訓練では避難所での訓練内容を充実させ、参加者を増やす。

⇒ どのような訓練を追加するか？マンションの住民はどうするか？

③実技訓練、防災知識の習得などは各自治会単独で時間をかけて別途行う。